

2026年4月22日

「あきぎんNEXTファンド」による支援決定 ～株式会社サイキンソーへの支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営するあきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称：あきぎんNEXTファンド）を通じて、株式会社サイキンソー（代表取締役 原 洋介）に対して投資実行しましたのでお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第16号となります。

株式会社サイキンソーは、腸内フローラ検査^(注)を中核に、未病・予防分野における新たなヘルスケアサービスの創出に取り組むスタートアップであり、自治体や地域企業と連携した住民向けプロジェクトや地場食品の機能性検証等の取組みにより地方創生にも貢献するなど、地域との親和性が高い企業です。

当行グループでは、同社との連携により秋田県産品の機能性検証や高付加価値化をはかるとともに、今後も本ファンドからの成長資金の供給を通じて、秋田の地域資源を活かした新たなビジネスに挑戦する企業を積極的に支援し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

(注) 腸内フローラ検査とは、便に含まれる細菌のDNAを解析し、腸内に住みつく多様な細菌のバランス等を評価する検査です。自分に合った食事を知ることなど、生活習慣の見直しに役立てることができます。

記

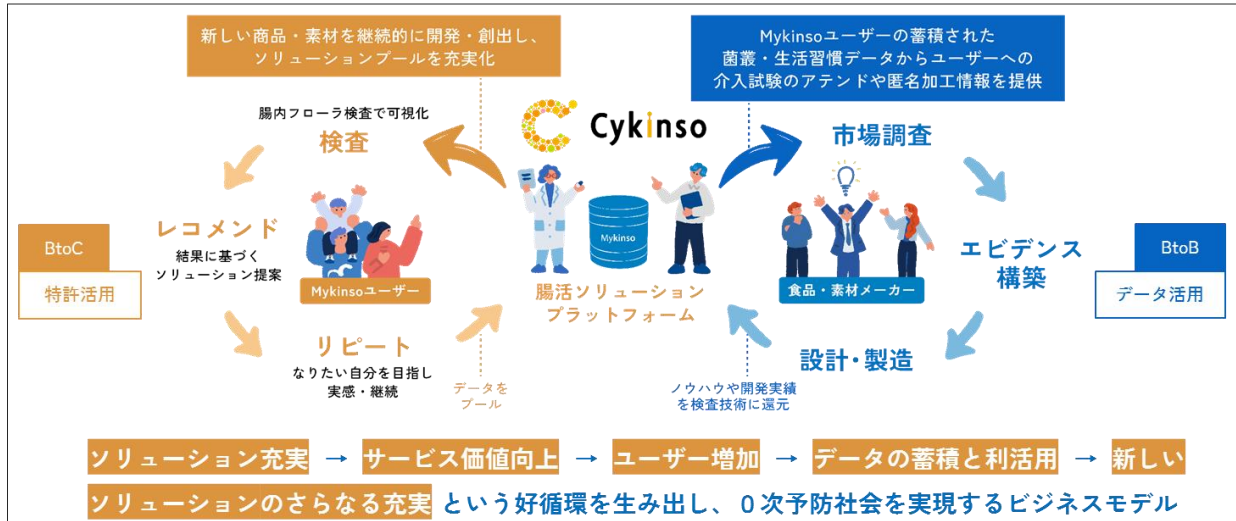
1 株式会社サイキンソーについて

株式会社サイキンソーは、「細菌叢（さいきんそう）で人々を健康に」を企業理念に掲げ、腸内フローラ検査サービス「Mykinso（マイキンソー）」を中核としたヘルスケア関連事業を展開しています。便中のDNAを解析して腸内環境を可視化し、独自のスコアリング技術により検査結果を評価するとともに、管理栄養士によるアドバイスやサプリメント・食品の提案等を通じて、個々人に合わせた腸活の実践を支援している点が特長です。

また、累計20万件超の腸内フローラ検査データを活用した研究受託サービス、臨床試験支援およびOEM開発を食品メーカーや大学向けに提供し、科学的な根拠に基づいた商品・サービスの開発を後押ししています。さらに、自治体や地域企業との連携により、住民の健康増進や地域産品の機能性検証と魅力発信など、ヘルスケア分野と地域産業を結びつける地方創生事業も進めています。

秋田県内においては、秋田県次世代ヘルスケア産業協議会の会員として活動しているほか、食品製造会社との連携実績があります。県内には日本酒、味噌、醤油、しょつつる、漬物、納豆などの多様な発酵食品や農産物といった「食」の地域資源があることから、当社との連携によりこれらの機能性や健康価値を科学的に示し、「おいしさ」に加えて新たな価値を創出することが期待されます。

2 目指すビジネスモデル



3 出資先の概要

投資先名	株式会社サイキンソー
代表者	代表取締役 原 洋介
住所	東京都渋谷区代々木一丁目36番1号
事業内容	腸内細菌叢（フローラ）検査キットの販売・解析および検査データの利活用 ヘルスケア商品の販売

4 出資内容

投資実行日	2026年3月5日
投資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	非公表

5 本ファンドの概要

名称	あきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称 あきぎんNEXTファンド）
ファンド総額	10億円
出資者	有限責任組合員（LP） 株式会社秋田銀行 無限責任組合員（GP） 株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
存続期間	約10年間
設立日	2023年8月1日（火）
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業・起業期および創業・起業10年未満の企業、第二創業・新事業を展開する企業 ○ 地域に欠かせない技術・顧客基盤を有し、事業承継の課題を抱えている企業 ○ 地域活性化に資する事業を行っている企業

6 投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第1号	Cranebio株式会社	フェムテック製品の開発・製造
第2号	発酵パーク株式会社	まちづくりに関するサービス提供、宿泊業
第3号	双日由利農人株式会社	タマネギ生産にかかる営農サポート

第4号	事業承継案件（非公表）	
第5号	TOYOSHIMA FARM 株式会社	ブドウ栽培、ワイン醸造
第6号	株式会社このほし	森林資源活用コンサルティング
第7号	新製品開発案件（非公表）	
第8号	株式会社エナーバンク	脱炭素化支援サービス
第9号	株式会社男鹿なまはげ魚工房	陸上養殖事業
第10号	事業承継案件（非公表）	
第11号	事業承継案件（非公表）	
第12号	イーストブリッジリニューアブル 株式会社	洋上風力発電事業向けコンサルティング・特殊 工事船の用船事業
第13号	株式会社リピドームラボ	脂質の分析・解析の受託サービス、脂質の研究 開発支援
第14号	株式会社TOMUSHI	カブトムシによる地域内の資源循環ビジネス
第15号	稲とアガベ株式会社	クラフトサケ製造・販売、まちづくり事業

（以 上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。